



ナレスワン大学医学部長シリカセム・シリラック助教授による 政策声明

2014年9月1日

我々医学部は、1994年に内閣から設立の承認を得、1995年から学生を受け入れて以来、20年を迎えました。

私は1999年に医学部に着任して、現在で15年になります。その間、初代学部長のスチン・ウンターウォーン教授、次の学部長のチュムヌム・プロムカッターオ準教授、そしてスパシット・パンナーノタイ教授と共に運営に携わっていました。そして、4年間副学部長を務め、医学部のさまざまな重要なプロジェクトに携わる機会を得ました。

今後4年間(2014-2018年)、医学部の発展のため、以下のような明確なビジョン、ミッション、戦略をもって学部運営にあたります。

医学部を成功に導く重要な要素は「我々」一人一人です。したがって、「我々」は「我々のビジョンに向かって、共に歩もう」というスローガンのもとに、みんなが一丸となって進んでいかなければなりません。



ビジョン

優秀な学生を社会に輩出し、国際水準の医療サービスを提供する。

ミッション

優秀で、道徳的、倫理的な医師、医療従事者の育成を目指し教育を行う。

基礎・応用研究をさらに進める。

人道的な精神をもって国際水準の医療サービスを提供する。

関連部署すべてと連携、協働し、成果が人々にまで行き届くことに力を入れる。

VISION

“To provide the society with quality graduates in medicine and International standard of medical services”

MISSION

Educational administration aimed to provide medical doctor and staff of quality, morality and ethics.

To facilitate and promote both fundamental and applied research endeavors.

To provide international standard of medical services with humanistically orientedness.

Focus on all stakeholder networking and accessibility.



学部の戦略は以下の通りである。

運営における戦略

1. 適材適所を実現し、タレントマネージメントのシステムによって、人の潜在能力を引き出す。「ある分野で優れた者は、その分野の仕事をしなければならない。業務内容とKPI(重要業績評価指標)は一致していなければならない」
2. ICT(情報通信技術)化を進め、最新のものを使い、そして実際に仕事に使えるようにする。「教育、研究、医療サービスにおいて、データベース利用と即時性を実現する」
3. 資源活用を優先し、資源の共有を奨励する運営システムを構築する。「持っているものを最大限に、そして分け合って活用する」
4. グッドガバナンスによるいい効果を出すために、組織のすべての部署の運営システムを組織化する。「各部署は、適切なベンチマーキングとランキングのシステムを導入して、この政策を受け入れなければならない」



授業における戦略

1. 授業において質が高く、標準的な遠隔治療のシステムを展開する。
2. 学生に自己学習、生涯学習を奨励する。
3. 道徳的、倫理的、人道的な精神による医療、コミュニケーション・スキル、リーダーシップ論などのトピックを各科目に含めるようにカリキュラムを改訂する。「科目内容を改訂し、以上のようなトピックを付け加える」
4. 各学科における臨床研修をサポートする。

研究における戦略

1. タイ国研究基金 (TRF)、農業研究開発局 (ARDA)、タイ国立科学技術開発局 (NSTDA)、科学技術革新協会 (STIA)、公衆衛生システム研究所 (HSRI)、タイ国国家研究評議会 (NRCT) の目標に沿った研究課題を設定する。
2. 地域社会と共同した研究に力を入れ、地域住民の健康的な生活を生み出す。
3. 研究過程において、研究を支援するシステムを運営する



健康管理サービスにおける戦略

1. 国際基準 (HA, JCI, ISO) に従った健康管理サービスのシステムを構築する。
2. すべての部署で「よいサービスの行為」の基準を定める。
「各部署からの意見を集め、これを取り扱う部署を立ち上げる」
3. ワン・ストップ・サービスを実施する。
4. 早期発見、早期介入システムを導入する。
5. 地域社会の病気予防のサービスとして健康診断センターを設立したり、代替医療の促進をしたりする。



1. よい医師としての道徳心、
倫理観を持つ

4. 基礎科学と臨床科学に
ついて深い知識を持つ

2. 優れたコミュニケーション・
スキルを持つ
(医療について、わかりやすく
アドバイスを与えることが
できる。誤解を生まないように
し、また、訴えられないように
する)

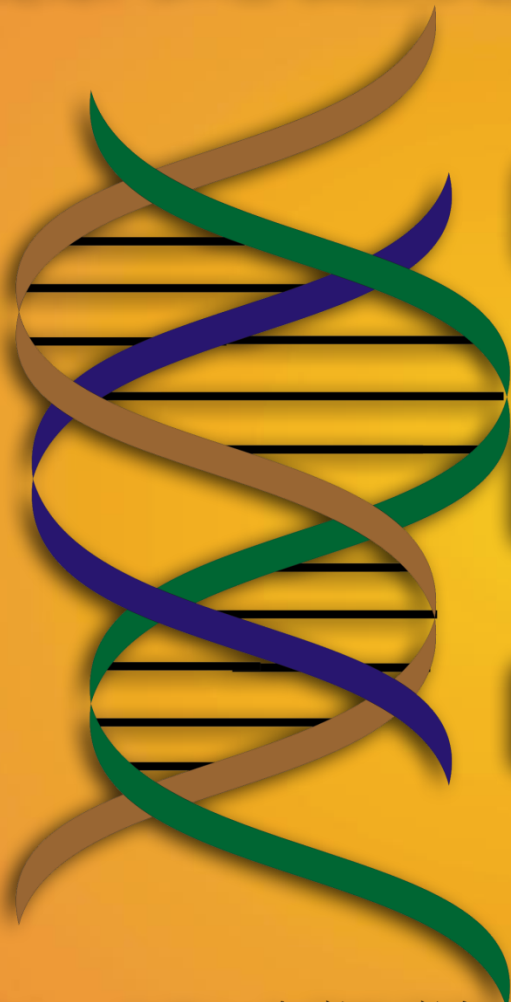
5. 地域医療と家庭医療
に力を入れる(健康増
進、病気予防、包括的
ケアに重点を置く)

3. ICTによって情報を収集する
能力を持つ(生涯学習を
目指す)

ナレスワン大学医学部が輩出する学士とは



「健康な地域住民」



- 国際水準の
医療サービス

- 地域社会のための医学分野に
おける基礎研究と応用研究

- 優秀な学生を輩出するための
教育

ナレスワン大学医学部の
三重螺旋構造



私は、副学部長、学部長補佐、アドバイザー、各委員会と一丸となって、医学部を発展させ改革し前進していくという考えの元、ビジョンの実現を目指して学部運営していくことをお約束します。医学部は以下の5つの点を有することを目指す。

1. 職員が幸せであること
2. 学習リソースであること
3. とても効率的であること
4. 道徳心、共に成長していく心、そして、ボランティア精神
5. 探究心を持った教師と学生との相互敬愛の心

もし我々ができると思えば、上の5つのことは実現できます。それには自分の仕事を信じ、我々の学部を信頼しなければなりません。また、仕事に対して理解を深め、プロとしてさまざまな問題を解決できるように自らの技能を高めなければなりません。そして、組織のためになることを考え出そうとし、忍耐強く仕事を続けなければなりません。さらに、常に自己成長のために探究心を持っていなければなりません。

我々学部運営者は、発展のため、常に新しいものを生み出すために、前進し続けます。それは、この世界の変化についていくためです。「もし我々が自分自身を、組織を変えなければ、変化しつつあり競争があるこの現代社会にはいられないだろう」ということを我々は常に心に留めておきます。

「変わりたくないかもしれないが、変わらないでいることはできない」



リーダーシップ

リーダーシップとは、学部長や学部運営者のリーダーシップだけではなく、自分を成長させ、組織を発展させるためにすべての者が持っていなければならないものであります。それは、SWOT分析をすることができ、PDCAサイクルを実施し、道徳的で、倫理観があり、良心があり、どんなことに対してもポジティブに取り組めるような資質です。

透明性と説明責任

私と運営チームは、透明性と説明責任をもって学部運営にあたることを保証します。すべての不正に抵抗する意思があります。学部運営における意思決定は組織と大多数の者の利益に基づいて行われます。

平等と公平

医学部のすべての職員は、それぞれが自分の役割を持っているという点で、とても重要です。職員を失うことは、医学部の発展に影響を与えます。私と運営チームは平等性と公平性をもって学部運営にあたります。また、すべての意見に耳を傾け、さまざまな問題を解決します。それが職員の幸せにつながります。



我々が協力して努力しなければならないこと

1. よいコミュニケーション。話し合っ理解を深める、誤解をなくす。
2. 透明性のある運営。ダブル・スタンダードをなくし、不公平をなくす。
3. 運営陣がサポートして、研究成果を出すように奨励する。
4. 医学部によい機会を生み出すために、積極的に仕事に打ち込む。
5. 目標を達成したときにすべての人が誇りに思えるように、障害に対して忍耐強く対処する。

「万全に計画を立てた後、プロ意識で実行し、道徳心をもって忍耐強く継続すれば、我々は目標を達成できる。すなわち、確実に、優秀な学生を輩出し、国際水準の医療サービスを提供することができる」

皆様のご協力に感謝いたします。

シリカセーム・シリラック
2014年9月1日